



ほん ごう しょう  
**本 郷 小**

学校だより  
 第 17 号  
 R4.1.14  
 発行者  
 校長 藤田雅也



**明けまして おめでとうございます**



明けまして、おめでとうございます。2022年、令和4年がスタートしました。早いもので半月が過ぎようとしています。明日は、歳ノ神の行事を行う地域もあるのではないのでしょうか。1月は年末から引き続いて年中行事や慣習に触れる機会が多い月です。「成人の日」もその一つですが、雪深い会津では、夏に行くところもあります。「だんごさし」を行って、作物の豊作や無病息災、家内安全などの願いや祈りを込めるご家庭もありますね。子どもたちにも、触れさせることで豊かな季節感覚を養ってほしいと思います。

さて、3学期がスタートしました。始業式で子どもたちにも話しましたが。1年間の学年のまとめの学期です。学習はもちろんのこと、生活面も振り返って、中学校への進学や次の学年への進級の準備を進めさせたいと思います。「実り多い3学期」「有終の美を飾る3学期」になるよう、ご家庭でも励ましていただければと思います。



**だんごさし**

低学年は、用務員さんに準備していただいたミズキ（だんごの木）に自分たちでこねた団子をさして飾りました。葉も花も実も無いミズキに白い団子がたくさん咲いたようで、とてもきれいでした。生活科では、年中行事に触れる活動も行っています。



2022.01.14 09:07

## 鼓笛引き継ぎのための練習が開始しました

1月13日（木）、鼓笛の楽器のパートを受け持つ2年生以上の子どもたちが体育館に集まり、顔合わせと全体指導を行いました。6年生には、下級生への指導に協力してもらいます。担当の先生からは、伝統の鼓笛を引き継いでいこうという励ましと、コロナ禍なので、密にならないように、マスクの着用や換気の徹底、手洗いやアルコール消毒を行うようにと話がありました。その後、パート練習がスタートしました。全体で合わせられるようになってから、2月に「鼓笛移杖式」を行います。新型コロナウイルス新規感染拡大の状況によっては、個別練習に切り替えなければなりません。今、できることからがんばらせていきたいと思います。



## 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします

1月13日（木）発表の12日（水）の福島県新規感染者数が61人となりました。（本文の作成が1月13日のため、最新のデータとなります）前日が32人でしたので、倍増です。内訳は、郡山市19人、南相馬市12人、小野町7人、いわき市・白河市が各6人、矢吹町4人、須賀川市2人、福島市・会津若松市・本宮市・会津坂下町・会津美里町が各1人です。会津地方はまだ少ないとは言え、感染力が強いとされるオミクロン株も県内で確認されていますので気を引き締めて感染対策に当たっていききたいと思います。保護者の皆様には、これまで通り、毎朝の健康観察と検温にご協力ください。発熱や体調不良の場合は、登校を控えさせ、早めに医療機関にご相談ください。また、ご家族に陽性者が出た場合や濃厚接触者となった場合も、学校にご連絡ください。

学校では、登校してすぐに「モニター式検温器（非接触型）」で、再検温を行ったり、換気を徹底したりと感染拡大防止対策の徹底を図って参ります。

## 寒波到来、風雪被害・スリップ事故等に注意ください。

今週は、寒波による風雪がすごかったですね。登校時は、目を開けるのも大変な場面がありました。また、凍結した道路で滑って転ぶ子もいるなど、危険な場面もありました。子どもたちには、学年の発達段階や実態に応じて、冬道の歩き方について指導しています。ご家庭でも、十分気を付けるようにお声かけください。特に心配なのは、朝の登校時にポケットに手を入れて歩いている子を見かけることです。その都度「ころぶと危ないよ」と声をかけています。スリップしたときに手で顔や頭をぶつけるのを防ぐように、手袋の着用を指導しています。また、できるだけ車道を歩かないように指導しています。雪のやり場が無い場所や除雪が間に合わない場所は、やむを得ず車道を歩かなければならない場面もありますが、車の往来に十分な注意が必要です。車もスリップして突っ込んでくることもあることを忘れないようにしなくてはなりません。

保護者の皆様にも、くれぐれも徐行をお願いします。スリップ事故にご注意ください。

歩道の除雪については、教育委員会を通して町にお願いしています。

